

2022 連合春季生活闘争開始宣言 2, 3 中央総決起集会開催



2月3日(木)、都内において「闘争開始宣言 2.3 中央総決起集会」を開催し、新型コロナウイルス感染防止の観点から YouTube オンライン開催となり、全国で 3,901 名の連合組合員と共に、貨物鉄産労関東地区本部も参加し、「未来をつくる。みんなで作る。」を合言葉に、2022 闘争に取り組む決意を固めました。

主催者を代表し挨拶に立った連合芳野中央闘争委員長は、「新型コロナウイルスは世界中で大きな混乱をもたらすなど厳しい状況にあるが、私たちはコロナ禍に負けるわけにはいかない。人々の命と暮らしを支えるために懸命に働くすべての職場の仲間の努力と思いに報いるためにも、私たちは 2022 春季生活闘争を闘い抜かなければならない」「経済や企業業績が良くなった後で賃上げをするのではなく、賃上げにより労働者の所得向上、消費拡大、経済成長につなげて未来をつくる正のスパイラルを作ろう。そして、すべての組合が賃上げに取り組もう」と力強く発信されました。集会は、松浦中央闘争委員長代行(U I ゼンセン会長)の決意表明、コロナ禍における働く現場からのメッセージ、連合へのエールが提起され、最後に、清水中央闘争事務局長の発声によるがんばろう三唱で、集会を締めくくりました。